

令和3年度 第2回 役員会議 議事録

令和3年10月22日

法輪寺 本堂

出席者 森川英幸 小泉俊司 渡辺義則 海野高敬（順不同 敬称略）

【報告事項】

①法務について

・お盆や秋季彼岸・御会式、従来との変更点

昨年より『リモート墓参り』と称してご案内をさせていただいてるサービスですが、本年は墓前の写真送付などのサービス向上を目的に事務管理側の見直しを行ないました。

本来であれば御会式こそ、コロナの感染状況からして開催すべき行事であったと言えます。しかしリモートでの塔婆申込等に注力し有人での行事開催の準備が間に合わず御会式が開催出来ませんでした。

・法事/塔婆の申し込み状況

従来は回忌法要の日にちが近くになった檀信徒にお知らせをお送りしておりました。しかし、新型コロナの影響で情勢が不安定になったことから、昨年と本年はこれを控えておりました。法事の件数はコロナ以前と比べて格段に少なくなりましたが、ここ数年減少傾向であった塔婆の件数は、リモート墓参りを周知させたことにより増加しました。

・本堂外スピーカー設置

本堂の読経の声も外に聞こえるようにスピーカーを設置致しました。これにより今後の年中行事での法要も堂内に上がることなく読経を参拝者様にお聞かせする事ができます。

・内山家 葬儀のご報告

9月、長年役員をお勤めいただいた内山光政様のご逝去されました。葬儀は近親者を中心に行われ、法輪寺から献花を上げさせて頂きました。

・法輪寺/龍泉院 崖の崩落の危険性

7月に龍泉院の御住職と現地の視察を行いました。

② 対外事業について

・御朱印や花手水について

御朱印による収入はコロナ禍の法輪寺には貴重な財源となりました。そしてこれからの寺院は檀信徒からの寄付に頼るばかりではなく自営をしなければいけないと強く思いました。その様な中で花手水は、集客の意味で大きな役割を果たしてくれております。

8月～10月は多くのメディアに取り上げられました。現代の寺に求められるニーズを正しく分析し、好立地である得意性を活かす事業を継続して行なっていきたいと思います。

・写経会

客殿工事終了後12月頃から週2回の写経会を再開致します。

・ヨガ教室

NPO法人VYS YOGI様と協力し11月10日より毎週水曜日に本堂内で開催致します。

③ メディアへの露出について

・WEB関連

東京観光財団Tokyo×Tokyo様／新宿観光振興協会様／じゃらんニュース様／他多数

・TV関連

日テレ『ぶらり途中下車の旅』（11月6日放送）

・その他

東京メトロ『御朱印めぐり 東京6選』（11月1日～12月31日）

④ 改修事業について

・客殿工事の進捗状況

5月中頃より始まった改修工事は7月末の寺務受付の完成を皮切りに、現在は2階客殿工事を行っております。完成は11月14日を予定しております。

・客殿の用途

法要の際の控室・会食でのご利用はもちろんですが、「写経会」「ヨガ教室」をはじめ、その他ワークショップとして多くの方にご利用していただこうと思っております。また、定期的に「こども食堂」も開催したいと思っております。

【審議事項】

①改修事業について

・擁壁工事について

⇒別紙①参照

>11月より区役所へ必要書類を提出しアドバイザーの派遣～工期の決定を行います。

・エレベータ設置事業について（時期検討）

>当面は擁壁工事への出資のため現在の財源では難しいと考えております。

②法務について

・布施の金額一覧 会報 /HP掲載について

⇒別紙②参照

>令和3年12月にHP上に告示、同時に檀信徒にお送りする送付物にも同封致します。

・「入檀料」について

>入檀料の金額を30万円に引き下げたいと思います。

（令和3年12月告示）

>今後檀信徒を増やす努力が必要になるために、現在の「入檀料」の見直しを行いました。

>私が住職に就任して以来、体制に不備が多々あったため入檀に関する相談は全て断っております。

>今後は時期を見て積極的に入檀を募りたいと思います。

・会費 /布施の見直し・改訂の時期について

>葬儀の費用を30%引き下げ、墓地管理料を30%引き上げる案を提出（住職）

>1月の役員会議では実際に檀信徒にお配りする案内を見て、可否を決定致します。

・護持会費

檀信徒の公平性を保つため以下の提案を致します。

1) 年額制にし、一律料金にしたい

2) 回忌法要・年中行事における供物を護持会費より抽出したい

>基本理念を合意し、1月の役員会議にて住職が取りまとめた書類を作成し採決を行います。

・1月の役員会議・新年会の開催について

> 昨年開催できなかったため、情勢的に問題が無ければ新しい客殿で行いたいと思います。

・塔婆申し込み／各種支払いについて

> 年中行事の度に塔婆や供物の申し込みの是非を問うご案内をお送りしておりますが、これを『年1回の案内』に切り替えることは可能でしょうか？

> 現在の案内より効率的になるため基本理念は合意。

> しかし、年1回の案内は少なく感じてしまいます。

⇒ 1月の役員会議で案内書類（プロットなど）作成し決議を取りたいと思います。

③今後の役員会について

- ・令和4年度 事業計画の作成
- ・志納金見直し／規約改訂について
- ・護持会費について
- ・年中行事の塔婆申し込みの仕様変更について
- ・管理封筒について
- ・新盆の方を対象にした役員会議参加のご案内

③その他

管理封筒案

墓地番号

法輪寺管理費袋

様

護持会費	墓地管理費
1ヶ月 () 円	1ヶ月 () 円

年度 () 月～() 月 円 (印)	年度 () 月～() 月 円 (印)
年度 () 月～() 月 円 (印)	年度 () 月～() 月 円 (印)
年度 () 月～() 月 円 (印)	年度 () 月～() 月 円 (印)
年度 () 月～() 月 円 (印)	年度 () 月～() 月 円 (印)

※お振込・書留の支払いの場合は金融機関発行の控えを保管ください
※振り込み口座は裏面に記載しております

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-1-15
萬年山 法輪寺
 TEL 03-3203-5410
 MAIL ko-kei0612@ho-rinj.com

HPのQRコード

年中行事塔婆申し込み控え

年度 (春・秋) 護持会 御禮金 お会式 円 (印)	年度 (春・秋) 新年会 御禮金 お会式 円 (印)
年度 (春・秋) 観音会 御禮金 お会式 円 (印)	年度 (春・秋) 盆会 御禮金 お会式 円 (印)
年度 (春・秋) 彼岸会 御禮金 お会式 円 (印)	年度 (春・秋) 稲刈り会 御禮金 お会式 円 (印)
年度 (春・秋) 彼岸会 御禮金 お会式 円 (印)	年度 (春・秋) 稲刈り会 御禮金 お会式 円 (印)
年度 (春・秋) 彼岸会 御禮金 お会式 円 (印)	年度 (春・秋) 稲刈り会 御禮金 お会式 円 (印)
年度 (春・秋) 彼岸会 御禮金 お会式 円 (印)	年度 (春・秋) 稲刈り会 御禮金 お会式 円 (印)

お振込先

みずほ銀行 早稲田支店
 普通預金 口座番号 1588256
 名義 宗教法人 法輪寺
 ※当山届出の代表者名でのお振込をお願い致します

別紙①

【擁壁工事について】



上の写真が龍泉院側から見た法輪寺の崖の写真になります。

安全面のこともありますので擁壁工事が来年の事業となります。

未だに区の方に問い合わせは出来ておりませんが、早急に問い合わせし、派遣アドバイザーの指導のもと速やかに工事に移りたいと思います。

⇒土地の所有は（法輪寺・龍泉院両寺院先代住職いわく）法輪寺だそうですが真偽不明です。私の方で事実確認を行なった後に行動に移したいと思います。

以下：新宿区HPより抜粋

助成額は、予算の範囲内において助成対象工事費の2/3または1/3以内とし、施工後の擁壁高さに応じて下記の金額を上限とします。なお、複数の敷地にまたがる一連の擁壁をそれぞれ異なる方が所有等している場合において、一連の擁壁に係る助成対象工事を一体で行うとき、それぞれの方ごとに負担する助成対象工事に対する費用について助成します。

区分	施工後の擁壁の高さ	助成率	上限額
A区分	1. 5m以上2m未満	2/3	200万円
	2m以上3m未満		400万円
	3m以上5m未満		600万円
	5m以上		1,200万円
B区分	1. 5m以上2m未満	1/3	100万円
	2m以上3m未満		200万円
	3m以上5m未満		300万円

別紙②

【令和3年度 布施金額一覧について】

法事に関する費用（布施・志納料）

	0人～4人	5人～9人	10人～
納骨・回忌法要	30,000円	50,000円	100,000円
墓前での読経・お清め	30,000円	30,000円	30,000円
会食等客殿の使用料	0円	0円	0円

※お子様は人数に含まれません。

供物に関する費用

	年中行事	回忌法要時
塔婆	4,000円	4,000円
墓地用生花	2,500円	3,000円
本堂用生花	—	10,000円
本堂用菓子	—	4,500円
本堂用果物	—	3,500円

葬儀に関する費用（布施・志納料）

	信士7文字/信士9文字	居士7文字/居士9文字
葬儀（戒名含む）	600,000円/800,000円	1,000,000円/1,200,000円
葬儀（稀なケース）	住職の裁量	—

※稀なケースとは家族構成や経済事情様々な状況を鑑み住職が公平性を保ちながら葬儀費用を請求する場合を指します。

入・退壇に関する費用

入壇料（永代供養料含）	300,000円(北側墓地)	300,000円(南側墓地)
退壇料	0円	0円
永代供養料	0円	0円